



医療事故情報収集等事業から学ぶもの

財団法人日本医療機能評価機構 理事
野本亀久雄

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



1 医療事故情報収集等事業の 基本姿勢

1. 事故の発生予防、再発防止
2. 国民と医療機関の両方を守る立場

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



医療事故情報収集等事業の目的

医療機関から事故情報及びヒヤリ・ハット情報を収集し、さらに学会等からも幅広く事故防止に有用な情報を収集し、それらについて分析を加えた上で改善方策等を広く社会に提供し、また医療機関からの相談に応じて必要な助言・支援を行うことにより、**医療事故の発生予防・再発防止を促進することを目的とする。**

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



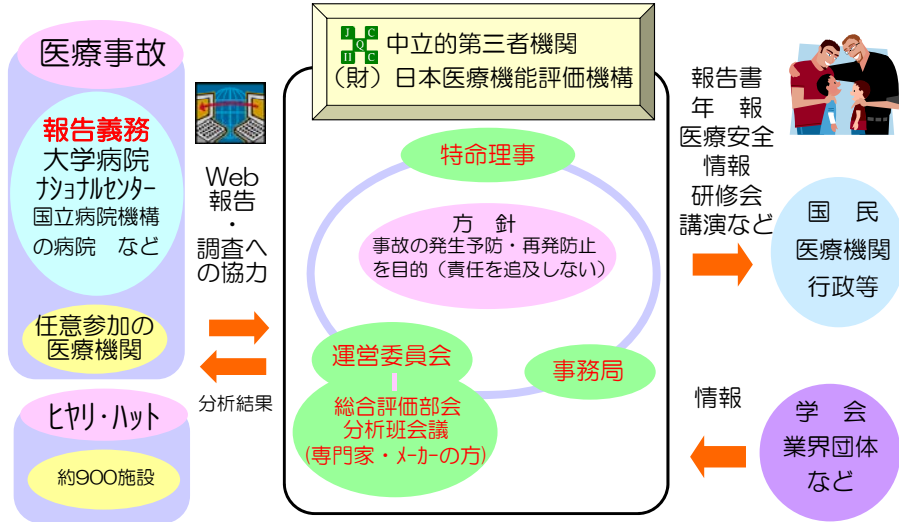
2 情報収集の方式

1. より正確な情報を
— 正しい対策の立案のため
2. 医療機関に事故情報の収集能力のある人材を育成
— 研修

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



情報収集・分析体制



Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



報告件数

医療機関数	報告件数					
	(平成21年3月)	17年	18年	19年	20年	21年
義務	273	1114	1296	1266	1440	1895
任意	272	151	155	179	123	169

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



3 医療機関や社会への還元

1. 報告書（3ヶ月毎）と年報
— 詳細な出来事の推移
2. 医療安全情報（毎月）
— わかりやすい形の注意喚起

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



報告書でとりあげた テーマ

- 手術における異物残存
- 薬剤に関連した医療事故
- 医療機器の使用に関連した医療事故
(人工呼吸器、輸液ポンプ・シリンジポンプ)
- 医療処置に関連した医療事故
(グリセリン浣腸、経鼻栄養チューブ・胃瘻・腸瘻等)
- 患者取り違え、手術・処置部位に関連した医療事故
- 検査に関連した医療事故
- 小児患者の療養生活に関連した医療事故
- リハビリテーションに関連した医療事故
- 輸血に関連した医療事故
- ベッドなど病室の設備に関連した医療事故
- 放射線検査に関連した医療事故
- 生殖補助医療に関連した医療事故
- 妊娠判定が関与した医療事故

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



シートデザインの改善 (必須注意表示の追加)



Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



「総合評価部会の意見」の掲載開始

医療安全情報 医療安全情報 No.38 2010年1月

財団法人 日本医療機能評価機構

医療安全情報 No.38 2010年1月

清潔野における注射器に準備された薬剤の取り換え

手帳、検査等の清潔野において、準備された注射器の薬剤を取り換えた事例が報告されています。【事件期間 2009年1月1日～2009年11月30日、第1回報告書「共有すべき医療事故情報」(P141)の一部を掲載】

清潔野において、準備された注射器の薬剤を取り換える事例が報告されています。

投与すべき薬剤	取り換えた薬剤
インヒスト	キシロカイン
ヘリリン生食	オムニカイン
オムニパーク	キシロカイン
キシロカイン	オキシドール
キシロカイン	0.05%/w/メスケン

医療安全情報 No.38 2010年1月

清潔野における注射器に準備された薬剤の取り換え

事例 1
手術室で患者の手術を行うため、手術室に設置されたO2/ヘリリン生食を準備した。O2の準備には薬剤を取り換える必要があった。準備したO2の準備で、O2の準備に必要となる薬剤を取り換える必要があった。準備したO2の準備で、O2の準備に必要となる薬剤を取り換える必要があった。

事例 2
手術室において、手術室に準備されたO2/ヘリリン生食の準備が完了した。手術室に準備されたO2/ヘリリン生食の準備が完了した。手術室に準備されたO2/ヘリリン生食の準備が完了した。

薬剤が定した医療機関の取り組み
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。

総合評価部会の意見
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。
 ・注射器に薬剤を取り換える際は、薬剤が定した医療機関の取り組みに従う。

財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
 〒103-0021 東京都千代田区千代田1-4-17 東京ビル
 電話 03-6261-7020(直通) FAX 03-6261-7023(直通)
<http://www.jcqh.or.jp/press/index.html>

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)



清潔野における注射器に準備された 薬剤の取り違え

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・注射器に準備した薬剤を清潔野に置く際は、次の方法で識別する。
 - 注射器に薬剤名を記載したラベルを貼る。
 - 注射器の識別にカラーシリンジや注射針等を使用する。など
- ・注射器に準備された薬剤を識別する方法を部署に関わらず院内で統一し、遵守する。

総合評価部会の意見

- ・注射器に薬剤を準備する際は、使用者が直前に準備することを原則とする。
- ・やむを得ず事前に注射器に薬剤を準備する際は、容易に識別できるようにする。
- ・消毒薬とその他の薬剤を類似の容器に準備しない。

Japan Council for Quality Health Care (JCQHC)